

2021年度 社会貢献活動方針発表会報告書

日 時: 2021年6月18日(金) 13:00 ~ 14:00

場 所: 京阪西三荘スクエア West2F 松愛会 会議室AB (ホスト会場)

出席者: 支部社会貢献担当者 33名 (東京都欠席、代理出席4名)

上田会長、社会貢献委員会メンバー 6名(リモート参加)

山元委員長、小原事務局長、村瀬局員(リアル参加) 合計42名

- 記 -

今年度は、コロナ影響により6月は「社会貢献活動方針発表会」をリモートで開催し、10月には「社会貢献担当者会議」を現場体験含め、リアルで開催することになりました。

1. 会長挨拶 上田会長

皆さん日頃は社会貢献活動に多大なご尽力を頂き、ありがとうございます。特に昨年はコロナ対応ということでほとんど松愛会として活動ができず、大変悔しい残念な一年になったと思う。気苦労だけして皆さん本当にお疲れ様でした。さて、今年2021年度から2023年度にかけての新たな3カ年計画が始まる。先ほど皆さん方の取り組みのテーマの資料を見ていると全国35支部で125件の社会貢献活動のテーマが挙がっている。私は、社会貢献活動で一番大事なことは、毎年しっかりと継続していくことであると思っている。そうした意味では先輩から後輩へきっちりと引き継いでいくことが大事なことであると思う。125テーマの活動の計画をよろしくお願ひしたい。

今日、皆さんにお願いしたいことが1点ある。みんなでAKARIアクション「リサイクル募金」活動への取り組みである。今は非常に中途半端になってこのままでは活動が停滞していく状況にある。やっと新しい買取会社が決まり、受付品目も拡大された。7月の会報「松愛」の中に詳しい説明をしたチラシを同梱させていただくのもう一度みんなでAKARIアクションの再スタートを力あわせて出発させていきたいと思う。

2. 委員長挨拶 山元委員長

先ほど上田会長から話がありましたが、この2年間2020年と2021年の活動については事務局と私で説明をさせていただく。2020年も同様に本日もリアルで会議ができず、皆さんと対面で話すことは無かった。どこかのタイミングで活動についての情報交換をさせていただく機会は必ず設けたいと思っている。今日は、2020年度の新社会貢献担当者が7名、2021年で6名 合計で13名の新しいメンバーを加えて今からさせていただく。委員会の方もこれまで4名で運営していたが、いろんな意見をお聞きするため委員会メンバーも補強して今年度からスタートしていきたい。話の中が少し飛躍する部分があるかもしれないが、後の質疑応答の中で皆さんの意見を頂きたい。

残念ながら前半は、緊急事態宣言が一部の地域で出たり、解除される予定でも全面解除されるわけ

でなく、まん延防止法等重点措置ということでまだ続くと思う。活動そのものも10月ぐらいしかスタートできないと危惧しているところもあるが、それに負けず社会貢献活動を推進していきたいと思うのでよろしく願います。

3. 社会貢献委員会メンバー紹介

社会貢献委員会メンバーに自己紹介をしていただいた。

- ・谷迫 滋賀支部長
- ・宮下 高槻支部長 (新任委員)
- ・平門 北大阪支部長 (新任委員)
- ・稲垣 兵庫西支部長
- ・安本 奈良東支部長
- ・村山 九州支部長 (新任委員)

4. 2020年度活動総括 (事務局 村瀬)

第五期3カ年(2018～2020年度)の活動総括と2020年度の活動実績を報告。
詳細は資料参照。

5. 2021年度活動方針 (山元委員長)

(1)第六期3カ年(2021～2023年度)の活動計画

◆幅広い会員に対応した身近な社会貢献活動への参加促進

- ・高齢会員や在職中の会員にもできる社会貢献活動を展開する
- ・地域や家族など幅広い層からの参加者を募り、活動の輪を広げる

◆会社・組合・OB会の三位一体活動の充実

- ・支部間交流の支援と、エコリレージャパンとの連携を深める
- ・「みんなでAKARIアクション」古本・ディスク募金活動を継続する

◆支部会員への情報提供強化

- ・所属支部に関わらず、誰でも、いつでも、どこにでも参加できるイベント情報の共有化を推進する

(2)2021年度活動計画

- ①社会貢献ボランティア活動テーマ 全支部で125件 (前年より12テーマ増加)
- ②社会貢献活動方針発表会 6月18日 日本日開催
- ③社会貢献担当者会議 10月15日～16日開催予定 パナリゾート大阪
現場体験 石清水八幡宮竹林保全活動
- ④エコリレー活動推進者研修会 11月19日開催予定 (リモート開催予定)
- ⑤出前情報交流会 10月以降で 守口門真支部／首都圏支部／四国支部に訪問予定
- ⑥One Pana活動の推進 みんなでAKARIアクションリニューアル
- ⑦社会貢献活動助成金 2021年度も一律5万円を助成
- ⑧外部助成金の活用 エコリレージャパンとの連携
- ⑨社会貢献活動の支部間連携 本部HP活用による情報の共有化

6. 質疑応答

Q:社会貢献委員専用の HP ページは、委員以外の支部役員や一般会員は閲覧できないのか？

社会貢献ではどんな活動をしているのかなかなか見えないので活動をPRできれば意識も上がるのではないかと思っている。(首都圏 八木さん)

→ 現状は各支部の社会貢献担当者までとしている。できれば、社会貢献担当者がこの記事を使って支部のHPで掲載していただきたい。どこまで開示していくかを委員会で検討していきたい。

Q:2021 年度活動計画の中の支部間連携に関して、首都圏支部では環境的に非常に難しいと思っているが、関西の方では実際に行われている例はあるか？(首都圏 八木さん)

→ 京都南支部の石清水八幡宮竹林活動など

Q:「きしゃぼん」のリサイクル募金で切手、はがき、年賀状というのは未使用だけか？

支部によっては、古切手の回収をされているところがあるので。(三重 北垣さん)

→ リサイクル募金では未使用の切手、はがきに限定される。

Q:本日の資料である「社会貢献活動について」という資料は担当者限定なので他の人に紹介するためデータを送ってもらえないか？(茨木摂津 坂東さん)

→ 専用のページからダウンロードできる。

Q:この資料をダウンロードして支部のHPに掲載することは可能か？(奈良西 阿曾さん)

→ 今回の資料の内容であれば掲載していただいて結構です。

7. 本部からのお願い事項 (事務局 村瀬)

業務システムから社会貢献活動の実績を入力する方法について説明。

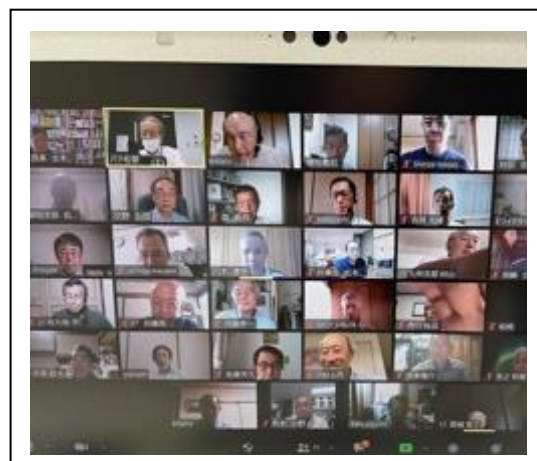
8. 終わりにあたって (山元委員長)

皆さん、お疲れ様でした。1時間という短い時間の中でしたので十分に理解していただけただかはわかりませんが、疑問点等がありましたら事務局まで問い合わせをしてください。また、委員会等で検討しなければならないことがあれば検討していきたい。メンバーも補強しておりますので皆さんに要望に応えられるよう進めて参りますのでよろしくお願いする。

AKARI アクションの推進はこれからの松愛会活動の【大きな柱】にして育てていきたいと思っておりますので、積極的な取り組みをお願いいたします。



山元委員長による方針発表



リモート参加の皆さん